

真田地域包括支援センターだより

令和8年2月号



春まだ浅いこの頃ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。今回は、権利擁護について考えてみたいと思います😊

権利擁護とは・誰もが当然に持っている権利が尊重され、実現されること!!

自分で選ぶ

安全に暮らす

財産を守る

侵害された権利の回復

例えば

意見を伝えそれが尊重される

不当な扱いを受けない

これらの観点から、安心・安全な生活を送るために必要な情報、今回は主に特殊詐欺による被害等について、真田駐在所のお二人からお話を伺いました😊

警察を名乗る等の前兆電話は、上田市内でも日常的にかかっています。

固定電話だけでなく、携帯にきた電話やメールにもすぐに応答・接続しないでどなたかに相談しましょう。

実際に相手と話をすると、ほとんどが被害に遭ってしまいます。登録していない番号は取らない、本当に用事のある方は留守電に入れてくれます。

SNSの投資話や異性の甘言は詐欺を疑ってください。



《令和7年中の上田警察署管内の詐欺被害》

電話でお金詐欺…18件で約1億803万円

SNS型投資・ロマンス詐欺…11件で約1億6,344万円

→1件当たりの被害額が高額

交通事故防止についても伺いました!



真田駐在所のお二人

冬は服装が暗くなりがちです。夜光反射材を活用するなどしましょう。

冬は風が強く、車のドアを開けた瞬間に、隣の車にドアパンチしてしまうこともあります。



交通事故は誰にでも起こり得ます。冬は、時間帯によっては峠や細い道は通らずに、安全な道を選ぶことも必要です。

●電話でお金詐欺や悪質な勧誘を撃退するために

上田市では、高齢者を消費者被害から守るため、悪質な電話勧誘販売や振り込め詐欺などの電話を受けにくくする効果のある特殊詐欺等被害防止対策機器の設置に対して補助金を交付します。

●対象機器

- ①固定電話に接続する自動応答録音装置（事前予告機能が付いている装置）
- ②固定電話に接続する自動着信拒否装置（自分で迷惑電話番号を登録するタイプは対象外）
- ③特殊詐欺等対策機能付電話機

●対象者（以下の全てに当てはまる方）

- ①市内に住所を有する満 65 歳以上の方
- ②市内の住居に設置した方（1 世帯につき 1 台に限る）
- ③市税を滞納していない方

●交付内容

- ・購入及び設置費用の 3 分の 1（補助限度額 5,000 円）
- ※予算額に達した時点で終了

●お問合せ・申請場所

- ・上田市 市民まちづくり推進部 市民参加・協働推進課（TEL：22-4140）
- ・真田地域自治センター市民サービス課（TEL：72-4700）



いつまでも安心して地域で暮らしていくためには、ご近所さんや友人に気軽に相談できるつながりづくりが大切です。

●上田市地域リハビリテーション活動支援事業 みんなで交流会

地域リハビリテーション活動支援事業（通称：地域リハ）とは、住民主体の介護予防活動を支援するため、高齢者の皆さんの集まりの場に運動やレクリエーションなどの講師を派遣する上田市の事業です。派遣回数は月に 1 回 1 時間で、講師料は上田市が負担しています。現在、市内には約 180 の団体があり、真田地域では 17 団体の皆さんが元気に楽しく活動しています。

各団体の工夫や広報活動、新規立ち上げの方法など、日頃のちょっと気になる疑問を取り上げて、**みんな**で楽しく**交流会**をしませんか。

◆ 日 時：**2月26日（木）**

午前 10 時～午前 11 時 30 分

◆ 会 場：真田総合福祉センター（2 階 大会議室）

◆ 対象者：各団体のリーダー、副リーダー、
当事業に興味や関心のある方ならどなたでも可

◆ お申し込み・お問い合わせ：真田地域包括支援センター

※ お預かりした個人情報は当事業のために利用し、適切かつ安全に管理・運用します。



真田地域包括支援センター ※訪問等で職員が不在の場合もあります。来所によるご相談は、事前にご連絡をお願いします。
〒386-2201 上田市真田町長 7190 番地（真田総合福祉センター内） TEL：72-8055 Fax：71-5740
相談日：月曜日～金曜日（土日祝は除く。） 時間：午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分

真田地域包括支援センターは、真田地域にお住いの高齢者の皆様の身近な相談窓口として、上田市から社会福祉法人上田市社会福祉協議会が委託を受けて運営しております。